3 de Junho de 1921 No. 191

Noticias do Brazil

大正十年六月三日　金曜日　第百九十一號

伯和西爾時報

NOTICIAS DO BRAZIL
Publicado semanalmente
Rua Fagundes N. 16
Caixa Postal H
Tele. Central, 5698
S. Paulo, Brazil
Proprietario e editor
Seisaku Kuroishi

Assignaturas
por Anno ..... 15$000
,, Semestre ..... 8$000
, Mez ..... 1$500
,, Semana $500

伯國の大統領候補者定め

宇内に存在する國なるものの種類を擧ぐれば、國際公法上から見た丈でも、獨立國、半獨立國、主權國、半主權國、對内主權國、對外主權國等に分れ、又態樣を基礎とせる國の種類を擧ぐれば、君合國、物合國、聯邦、合衆國及び宗主國と隷屬國等になるが、先づ大體に分類して君主國と共和國との二つになる。

而して之を實例に徵すれば、日本は立憲君主國で、萬世一系の天皇之を統治し給ふが、伯國は共和國で、國民が選擧する大統領に依り之が統理せらるゝものである、故に選擧なる以上は期間なかるべからずで、現大統領エピタシオ、ペソア氏の任期滿了しても、來年十一月十五日であるから、其以前に於て豫め候補者を定め憲法の規定に基き次期の大統領を選擧せねばならぬことになる。

爰に於て政治上興味ある問題は、伯國は大統領、副大統領を選擧する場合、矢張り他の共和國の如く、憲法上全國人民の投票に依り決定する者であるが、實は他國に見る樣な二つ以上の大政黨が無い爲めに、候補者と云ふも單に一人で、夫れも各州政府、就中勢力ある大州政府當局の意向で定まるのであるから、一般人民の投票は唯だ本の形式に過ぎないことになるから面白い。

則ちアルツール、ベルナルデス氏の次期大統領に關しても、サンパウロ、ミナス、バイア、パラー等の大州政府當局既に公然贊成を發表し、其他大州として去月末まで贊否發表を保留する者には、南リオグランデとペルナンブコの兩州ありしが、是れとて前者は此の際次期大統領の人選を私議するは、憲法違反なりとの理論に囚はれ、後者は副大統領の位置に注文がある爲め、一の掛引を爲して見たに外ならないのであるから本月一日聯邦政界に於ける州代表者多數の推薦がベルナルデス氏と定まつた上は、同氏は最早や競爭なしに次期の大統領たることは今より想像し得るのである。

又次期副大統領に至つても、バイア州統領セアブラ氏と、ペルナンブコ州統領ペゼーラ氏との競爭殊の外激烈、一時は折合頗る困難なるが如く見へしも、現大統領エピタシオ、ペソア氏の仲裁にてペゼーラ氏の讓歩となり、セアブラ氏推薦の結果候補者大會も愈々來る八日リオに於て開催することになつたから、是れで次期の副大統領もセアブラ氏と定つた譯である。

要するに伯國の大統領及び副大統領の選擧は、始め勢力ある大州政府當局者の間に人選の相談を取纒め、之を大會に持出して候補者に決定し、更に憲法の規定に基き全國人民の投票となるのであるが、實際は大會に於て決したものは殆ど全く確定の大統領、副大統領で、此處は北米の共和政體を擧んで而かも異なる所謂ゆる伯國式とでも稱して看者の興味を感ず點である。

●聖州憲法改正案

聖州憲法議會は十年に一回開會の規定にて、本年は恰も其年に當り、此程來開會中、現に州憲法の種々の改正案に就き討議中なるが改正案中最も重大なるは、上院議員フォンテス氏外十餘名の提出にかゝる、州統領の選擧方法に關する問題にて、右の提案は現行の州統領選擧法を改正し州統領の選擧を上下兩院議員の無記名投票に依る間接選擧となさんとするものである。

フォンテス氏は三十日の議會に於て演說を試みたるが、その要旨は、當州は土地廣大なるに拘はらず、交通機關甚だ不備、加ふるに教育尙ほ普及の域に達せず、斯の如くんば一般人民の直接選擧は實際名あつて實なき者である、況んや現行の直接選擧の結果は徒らに多額の費用を要する上繁多なる手數之に伴ふやである。

されば此の州の現狀に適合せざる直接選擧を改正し、上下兩院議員の無記名投票を以てするは間接選擧の如何に簡單にして有効なるや明かなりと云ふにある。

尙ほ同氏は州副統領職廢止に關する憲法改正案をも三十一日同議會に提出したとのことである。

●ピアース氏の棉花講演（中）

これから棉花栽培の完全な機關に就いて御話しやうと思ひます、先づ第一が棉種子農場であります、種子の純良なのを得る方法を設けないで好結果を見ようとしてもそれは永久的には不可能です、棉花は非常に變種し易く退化し易い植物でありますから良種を得るには不斷にして且つ組織的の努力を要します、そしてそれは訓練された機關に賴らなければなりません、若し種子問題を閑却したら栽培棉花の纖維は不揃ひとなり又長くして絹の如く強いのは得られません、そこで純良な棉種子を得ようとすればどうしても其農場設立が必要であります、然らば此棉種子農場は州立にすべきものか將た又私設にすべきものか、これが一つの問題であります、之に就いて私一個の意見は一寸申上げ兼ねますが、私が拜聽した貴國人の御說に依りますれば、一方は州立にすれば無關心、慾張つたり僞造品を賣り付けたり又は現に行はれて居る樣に出所の知れない雜種を精選種だとして賣りつけたりする弊を免れると申しますが、他方では政府仕事は當局者が變る毎に其方針も異るので前政府が棉作に力を入れても後繼政府が必ず之を繼承するとは期待されないから私立でなくてはいけないと申します、然し何れにしても純良種子の供給には農場機關が必要である事は議論の餘地がないのであります。

若し州が棉花に依て得られる富源に興味を持つならば、其基礎たる種子を私人の專擅に委してはならないのであります、然らずんばこれ害蟲に門戶を開放し以て棉花の品質を破壞するものであります、實に種子の純良と一樣な棉纖維を出す事は棉花業に於ける基礎的要素であります。

棉種子農場は其第一目的たる種子精選の外に最新式機械を使用する栽培法の試驗場であり且つ轉換耕作、害蟲驅除法、組織的農業法の範を示し同時に最小の費用を以て最大の利益を得る事を學習する實習學校であらねばならぬ、故に棉種子農場は棉花栽培の好宣傳となりて農業者をして棉花栽培に向はしめ從つて州經濟界に貢獻する事大なるものがありませう、話は前後しますが、此農場の主任技師は絕えず棉作地を巡視し栽培法、害蟲驅除法其他必要な事項を無料で耕作者に敎授するの要があります、種子農場の外に試驗農場をも設立し茲で各種の棉花を試驗し其優良なのを種子農場へ送つて栽培せしめ以て其得たる種子を廣く頒布するのであります、現今ピラシカバとカンピーナスに試驗農場がありますけれども遺憾ながら種子選擇法など行はれて居りません。

害蟲驅除法、これは極必要な事でありまして大體に於て州政府が命令的に之を爲さしめるのが當然で、同時に政府は驅除藥を安價に供給し完全なる器械の使用を奬勵する樣努めねばなりません、政府は又害蟲研究機關を設け有益なる報告を棉作者に與ふる必要があります、此害蟲の事に就ては今度の旅行に東道の役を勤めて下された昆蟲學者 Manoel Lopes de Oliveira Filho 氏が最も深く研究して居られる方である事を特に茲に申上げて置きます。

謹告

左記の如く練習艦隊司令官舟越中將より挨拶狀到着致候間是亦左記の通り返事發信仕置候此段謹告候也

大正十年六月三日　練習艦隊歡迎團委員

歡迎團各位御中

左記

舟越中將の來書

拜啓　當隊曩に貴地寄港の際は在留邦人各位の行屆ける御配慮と熱誠なる御歡待を蒙り最も有効且つ愉快に寄港の目的を達し本職初め一同深く感謝致居候當隊豫定の任務を終了して四月二日無事歸朝致候に付茲に一同を代表し改めて御禮申上候猶益々各位の御發展御成功を祈申候　敬具

練習艦隊司令官　舟越楫四郎

『サンパウロ』在留邦人各位

歡迎團よりの返書

拜啓　閣下御統率の練習艦隊は四月二日無事御歸朝被遊候趣爲邦家奉慶賀候偖て「サントス」港御寄港の際は歡迎上萬事不行屆勝ちにて遺憾に存居候處却つて御鄭重なる御挨拶狀拜受恐縮此事に奉存候尙ほ閣下御始め艦隊將卒御一同樣の御武運長久を奉祈候

右任務終了御歸朝御祝旁々御挨拶申上度如此御座候

大正十年六月三日　ブラジル國「サンパウロ」「ミナス」「マットグロッソ」「パラナ」州

練習艦隊歡迎團

海軍中將　舟越楫四郎殿

取斷わり

本紙購讀料未拂者に對し毎號拂込懇請廣告掲載し居るにも拘はらず御拂込無き方に對しては更に別途請求書差出居候が其れにても尙ほ御拂込無きに於ては本紙の發送を停止し且つ塲合に依りては御姓名を紙上に發表いたすべく候間此の段豫めお斷わり申上候也

伯刺西爾時報社

▼▲東西南北▼▲

◆露過激派棟梁レニンの言として傳ふる處に依れば過激派現在の組織は愚の表象である露國內に商業の自由を許した事は即ち資本主義の復活であるが遺憾ながら此外に途なしと◆彼曰く露國には未開發の廣大な土地がある之を現在の儘に放任するは忍び難し而も其開發には資本家を要す吾人は社會主義的理想鄕實現の手段として資本主義の復活を容すと◆流石のレニンも理想と現實の一致難には遂に我を折つたらしく彼は露國の壞滅を防止するの策を講ずるため其反對派たる立憲黨民主黨其他の政黨に對して奮起を希望して居る◆英首相が炭鑛夫代表と會見して鑛主對鑛夫問題の解決を議會に一任せんとの提議に對し鑛夫は給料減額を政府で補助する事を條件に入れて呉れと請ひしも首相は之を拒絕した◆ブルガリアの共產主義者國王の寺院參詣の歸途を狙つて爆彈を投じ十二人の死傷者を出したが幸にも國王は無事兇漢は甘く逃げた群衆は共產主義者倶樂部を襲ひて之を燒いた◆詩人ダヌンチオはフイウメ問題を以來政治運動が自分の性に合はない事を覺り全然斷念今後は文學界に立ち戻り專念著作に從事する筈也著作は新夫人が佛西兩語に飜譯すべしと◆移民國を以て知られた伊太利の外務大臣は其海外在留民の歸化に就き移住地に歸化したからとて出生國を棄てると云ふ義務はない否却つて精神的結合を密にすると云つて居る◆又曰法律的公民資格を得るは易しい而も精神的公民たる事は非常な難事である伊太利は其海外在留民の移住地歸化を奬勵し夫れ等各國と伊國との國交を益々密ならしむるを要す◆在外日本人五六一、七五〇の內北米及布哇に廿三萬、滿洲に廿萬、支那に六萬、伯國に三萬四千、歐洲に千五百、パナマに二百、亞弗利加に五十、菲律賓に一萬等主なる者也◆英海軍大リクイダツンを行ひ戰艦五隻、巡洋戰艦六隻、輕裝巡洋艦六隻、驅逐艦七十二隻其他を合せ總計百十三隻を七億五千萬磅に賣つた

◇今週の外電◇

◆ランシング氏の著書

ヴエルサイユ會議に關する北米前國務卿ランシング氏の著書先月二十七日初めて日本に到着したるが、ラ氏は同書に於て、日本委員が山東問題討議に際し各國委員を說伏するに成功したるは、全く人種平等問題を頑强に主張すべしとの威嚇に依るものと確言せり、該書は各新聞紙の批評論難を呼び起し、萬朝報の如きは、これラ氏が山東問題に關し自己の提言が大統領ウイルソンを動かす能はざりし不平を洩らせるのみ、ラ氏の著書が何等重大問題を惹起し得ざるは明かなりと論じ、大阪朝日新聞は北米前國務卿の山東問題に關して爲せる宣言程不可解のものはなし、彼の著書より得たる印象は彼の論據が極端に非論理的なる事なり、若し解し得らるゝ點を强ひて擧ぐれば、それは只不平の表現のみと云へり

◆軍備制限問題

日、英、米三國の海軍制限會議開催を目的とする北米上院議員ボラー氏の北米海軍豫算修正案は既に上院を通過し下院に廻附せられたるが多分無事通過すべき形勢なり、通過の曉には大統領ハーヂング氏は日、英兩國に對し委員の派遣を勸告し北米に於て三國海軍制限會議を開催すべしボラー氏の提案の制限期間は五ヶ年間にして、其の理由の主眼は、內に於ては國費を節し、外に在つては將來戰爭絕滅の第一歩たらしむるにありと、然しボラー氏が新聞記者に語りし處に依れば、氏は決して極端なる平和論者に非ず、國防に必要なる軍備は大に之を贊すと

尙日本の軍備に關しボラー氏は次の如く語れり、曰く、最近の報道に依れば日本は北米に匹敵する海軍を備へんと全力を盡し盛んに製艦材料を輸入しつゝありと、又新聞紙の傳ふる處に依れば日本は、分配獨艦の外には一隻の潛水艇も輸入せざる如く見ゆるも、其實和蘭諸港に於て聯合國賠償委員の眼を掠めて軍艦を解體して積み込みて日本へ輸入せり、又多數の獨逸飛行機をも密かに輸入しつゝあるが此外に佛蘭西より八十三臺を購入したりと

◆西伯利の擾亂

浦鹽斯德よりの電報に依れば、カベル將軍の率ゐる反過激派軍は流血の慘を見ずして易々とニポルスク、クソリスク、其他二三都市を占領し、共產黨政府は其兵權をカベル將軍に引渡したりと、尙ハルビンに於て多數の共產主義者投獄せられたり、日本軍隊は嚴正中立を守れりと

◇經濟欄◇

●南米諸港に堆積せる商品處分

北米よりの輸入品の大部は爲替相場激變のため引取人なく、サントス、リオ、ブエノスアイレスの稅關に堆積せられ居る有樣なるが、此儘に放置せば各地稅關は之を競賣處分に附するを以て、之を避け且つ此際最も有利に是等を始末する方法を講ずべしとの議、紐育に於て起りたり

發議者の意見は、出荷人共同して一の組合を設立し、組合は委員を擧げ、委員は各地(荷物の存在する)市場の形勢に由り賣値を相當に評價し其評價を基礎として賣捌きをなす事而して賣却に由り得たる代金は總て組合に保管し追て之を各荷主に分配すべしとの事なり

之に就ては米國商務省も協力すべく、關係者の主なるもの紐育に於て目下相談中なれば、近日出荷人總會を開き決定の筈なり

右に就きリオ稅關長は曰く

伯國の諸稅關に堆積せる米國品は莫大の量に達し、其價格は人力の到底計算し得る處にあらずと

又商業統計局長は曰く

伯國關稅は其一部を金貨にて支拂ふ規定なるを以て、爲替相場騰貴せば關稅は低くなるも、爲替下落せば反對に關稅高まる譯なり、而して商品に就ても一年前百弗のものが四百三月より一ポルセント增加せり太平洋沿岸の諸都市に於ては失業者の數本年初めよりも五萬人を增加し、ペンシルバニア、オハイオ二州の製鐵ルレースを支拂はざる可らず、亞爾然丁に於ては政府が稅關堆積貨物を競賣に附し其賣上代金を以て倉敷料關稅等を支拂ひつゝあるが、伯國に於ては大抵引取人が銀行より支拂猶豫を得て之を維持しつゝあり、之が爲商人中一弗五ミルレースの割合にて銀行に保證金を提供するもの少なからず、米國人は此際或は進んで之等堆積貨物を始末するに至るやも知れず、其理由は長く倉庫に放置する時は物品追々其價値を減ずると同時に近き將來に於ける獨逸品の競爭又當國の得意先と親善なる關係を持續する事等を考へ、自ら進んで速かに之を處分するが却つて得策なればなりと。

●スチンネス氏の墺國鐵鑛買收

獨逸實業界の中心人物フーゴ、スチンネス氏は墺國の鐵鑛會社を買收したるが、平和條約に由り聯合國に沒收せらるゝの厄を避くる爲、瑞西に一會社を設立し同社名義にて之を所有する事としたり

●獨逸南米線

獨逸のフーゴ、スチンネス氏の所有にして、過日リオ、サントス、ブエノスアイレスに寄航したる『ヒンデンブルグ』號の姉妹船『ルーデンドルフ』號は艤裝全く整ひ、先月三十日伯國及亞國へ向けハンブルグ港を出帆したり

●聖波羅開發會社

聖波羅開發會社倫敦に於て組織せられ既に登錄濟みとなりたり、同會社は一株一磅六十五萬株にして總資本金約二萬コントなり

尙同社の營業目的は牧畜、冷藏肉製革及び穀類、茶、棉花栽培等なりと

●北米の失業者

▲益々增加の傾向あり

北米に於ては一般の期待と反對に失業者の數は愈々增加する傾向にして、勞働省の報告に依れば、四月は四月中新たに三萬人を解雇したり、原因は注文減少の爲、各工場共製造を控えしに依る、然し自動車製造のみは却つて繁昌し、此方面に於ては就業職工稍々增加を示せりと

●マンヂオカ粉

歐洲に於ける小麥の缺乏はパンの暴騰を招來したるを以て、各國之が代用品を研究中の處、駐伊伯國大使ダンタス氏はマンヂオカ粉を代用する事を其道の人に勸め大に好結果を得たる由報告ありたり、今後多量の製造をなし、價格今少し低下せば、マンヂオカ粉の需用は意外に大なるものある見込なりとて、政府は之が製造業者に通告を與へたり

●佛國景氣快復

本年一月より四月迄の佛國の輸出額は七十四億餘法にして昨年同期に比し十一億千百九十萬法の增加なるが、同期の輸入額は七十一億千八百萬法にして昨年より五億法の減少を示せり、輸出品中特に注目に値ひするは工業製品に於て五億七千四百萬法を增加せる事にして、近時法爲替相場の向上又故ありと云ふべし

補欠女教員入用

一、女教員一名年齡を問はず
一、家族者へは機械播を配付す
一、希望者は至急履歷書御送附あれ

メランシア耕地　佐藤半三郎

御菓子

まんぢう、やうかん
せんべい、その他
相變らず御引立を願ひます
村上銀市
Rua C. Sarzedas, 71

廣告

私儀今般左記の場所に移轉旅館及大工指物業營業開始致候間倍舊の御引立奉希候

アラ、クワラ線カタンヅーバ市ルア、マラニオン角(元郵便局跡)
中國旅館
旅館兼大工指物業　野島兵太郎
郵函九番

移轉廣告

今般都合によりセントラル線スザノ驛へ移轉仕り候

柳澤竹十郎

通信宛名は左の通りに候
Est. Suzano
L. Central

大工入用

經驗ある大工數名入用に付御希望の方は御來談又は手紙にて御照會有之度候

カーザ日本
吉田政之進
Rua Consolação, 42, S. Paulo

コロノ募集

ミナス州リオグランデ沿岸水質良好健康地にして土地肥沃米作、甘蔗、ミリヨ、マンヂオカ其他一般作物に最好適地を步合作にて契約す七百アルケールの平地水害絕無機械播付の上機械にて除草し目下機械甘有餘臺使用しつゝあり收穫物販賣は自由、自動車にて運搬す一農年間金員及諸物品貸付す兒童就學無料敎授現在兒童卅名あり視察者はモヂアナ線カニンデ驛よりの往復自動車賃金支給す

メランシア耕地　佐藤半三郎
H. Nomiyama
Faz. José Junqueira
Est. Uberaba-Minas

旅館

エスタツソン
ソロカバナ前通り
東京館
電話シダーデ一四七六
Rua Mauá, 199
S. Paulo

綺麗で、迅速で、丁寧で有名な
石村洋服洗濯所
電話セントラル參貳參四
Rua dos Lavapés No. 236

Cel. Francisco Maximiano Junqueira

Rua Duque de Caxias, 94, Caixa Postal, 243
Ribeirão Preto

カンナ園コロノ募集

(一)仕事、カンナ園の除草、採集、日給仕事(一年中絕ゆることなし)
(二)除草賃金、一アルケールに對し二百ミルレース以上
(三)採集賃金、切り採りたるカンナ一千五百キロに對し三ミル五百レース
(四)日給賃金、は四ミル五百レース
(五)位置「イガラババ」町より三キロメートル
(六)間作地、米作地、養豚場の設備充分あり
(七)間作地、は新山を伐採して耕地より渡す
(八)旅費、時期に依りて「リベロン」市より耕地迄の旅費(荷物賃)を支拂ふ

御用の御方は左記に願上候

代理人　八ッ田一藤
Kazuto Yatuda
Fazenda S. Geraldo, Est. Igarapava

同　福川爲然
Inen Fucugawa
Caixa Postal, 30 Est. Igarapava

◇廣告◇

左記當社貸付者の現住所御一報を得度候

淺岡才治　藤井藤次郎　管沼末吉
五島菊市　堀田仁作　箱崎庄右衛門
石河熊吉　井上浩平　大谷峰松
河村未太郎　宮武勘六　朝枝幸助
島越忠吉　竹田森次郎　中山善隆
中牟田榮太郎　野中重助　平楠太郎
尾花長次郎　木下辨吉　山下清市
山田佐平

大正十年五月

海外興業株式會社伯國支店
Caixa Postal, 1082　S. Paulo

●伯刺西爾曠原の探險

米國　テヨドル、ルーズベルト著
日本　北島湖西子譯

第七章

ブーロ隊ニヤンビクアラ横斷（十一）

朝食後ニヤンビクワラの男女及小兒等多數に來れり、男子達は弓術を示せり、まづ矢を番ふるや第一節の矢は高く上方に向ふ、第二節に至りは之を下げて始めて的に向ふなり、女子の内には其夫乃至父の殺されたる後奪ひ來れる他族の者も尠なからざるべし、蓋し此人種は盗み、殺人を朝食前の仕事と考へ居れるなり、疲せ衰へたる頸に珠數環せる二三匹の犬を伴ひ居たり、首領は三四名の妻妾を有し、婦人は重荷を負ふものとせられ居るも虐待はされず、營養は良なるも不潔にして、容貌は劣等なり但し小兒中には可愛らしき者もありき。

ボナフアシオより七哩、大草原の所々に丈低き林ある所を過ぎ、二月二十四日と云ふに我等はアミルカ中尉と會せり、中尉は疑の川に注ぐ小川の邊りに野營し居たり、前途僅かに六哩内外にて疑の川の乘船地點に達する筈なるを以て、部隊及荷物を區分せり、アミルカー、ミラー及オリベーラの三氏は三日間を以てジーバラナ川に出で、それを降りマデーラを經て、マナオスに出ずることゝなれり、大佐、リラ醫師、チエリー、ケルミット及余は七艘のカノアと十六名の漕手と共に(疑)川を降り、果してジーバラナに注ぐか又マデイラか、將又タバジョス川に出ずるかを確かめんとするにあり、而して數日にしてジーバラナ川に出でたりとせば、再び遡行しその出口不明なるアナ、ス川を降る事とし、その爲めに吾等二週間分の糧食をボノフアシオに殘し、今回は三十日分を携帶することゝせり少しくその量尠きも、行進上の食料は可及的その地方に於て魚鳥、ナット、バラシット等を以て凌ぐべき筈なるを以て、その量を控へたり、個人的荷物は節約せり、チエリー、ケルミット及余は博物學者の蚊帳を使用し、大佐リラー及醫師とは他のものを使用する事とし、携帶品として必要なるものは食糧、藥品、寢具、觀測機等主なるものにして、その他各自二三の書物あり、リラーは獨逸語のゲーテ、シルレル、ケルミットはポルトガル書、余は全部英書にてギボン二冊、ソフオクレス、戯曲モアーのユートピアとブエノスアイレスの友人シストン大尉より借り來りたるマルカス、アウレリアス及エピクテタス等なり。

▲『カンシエアダ』前述バルバコアの小屋の一隅に高さ一メートルの、圓形の板圍ひがある、之が『カンシヤ』であ、その中央に一の小柱を有しその柱に齒のついた圓錐筒が結びつけられてあつて、それが牛馬の力で『カンシヤ』の中を廻轉して、エルヴアの葉を小枝から分離する、勿論バルバコアに依つて充分乾燥してからである、かくて得たるエルヴアを『カンシエアダ』と呼ばれ、袋詰めの上各精製工場、又は仲買人に依り直ちにアルゼンチンへ輸出せられる。

▲改良『バルバコア』、前記『バルバコアバラゴアヨ』の方法がパラナ州へ輸入されると間もなく、外形並びに種々の改良が施された、即ちタツウアベエを組む代りに、床が格子張にされた車が用ゐられ、その車は『バルバコア』の上部についた軌道に依つて、煖爐室に出入される、此の方法に依れば、バラグワイ式に於ける如く、エルヴアを堆積せずに、格子の上に並べるので、完全に火が通り、損失が少ない、外觀はバラグワイ式の方が野趣に富むが、作業能力は後者は遙かに大に、一臺の車廿五アロバとして、一日平均五十アロバを製産し得る。此の種のものには專賣特許濟の極最新式のものがある之は直接火力に依つて乾燥するのを避けたので、之に依つて製出されたものは品質一定、完全な乾燥その綠色と香とに於て他の方法に依つたものは足元へもつかない。それは、リカルドワクチル氏に依つて發明されたものである。

▲煎茶及び『シマロン』煎茶法なぞ〳〵しく云ふ必要もあるまい、が鄙のついでに少し書いて見る。方法は種々雜多だが、ヅウヴアル氏の法は、湯沸しの中にマテを冷水と共に入れ煮立て、沸騰するに及んで火かを下ろし、二三分蓋をしたまゝさましてから飲用する、然し此の方法はエルヴアを水煮するので、特有の味を失ふ欠點がある。フホルニイル式は、先づ茶器にマテを入れ、水を別に煮立てゝから、茶器のマテに注ぎ入れ、五六分間蓋をしたまゝさまし た後飲用する、此の場合注意すべきは、あまりに沸騰しすぎない事で先づ煮立ち初めた程度を上とする。

エルヴアマテが熱い間は、二度まで煎出する事が出來る、之をマテ特用の『シマロン』で飲用する時は、八度乃至十度煎じ得る、殊に最初の煎汁充分の味が出ない、二度目からがほんとの味が出ると云はれてゐる。

マテの煎茶分量は、普通葉の分、所謂カンシエアダの分で、茶碗一杯に對し一匙とされてある、もし粉のものならば、この四分の一の量で充分とされてゐる。

これからマテ特用のシマロンに就て書いて見やう。

●番茶一ぷく（四）

杉山帆影

▲バルバコアバラゴアヨ（一名タツウアベエ）草、葉或は椰子の葉葺の小屋の中に、竹或は樹枝で高さ約二メートルの棚を編む、その下へ『カンバライ』と稱する小材を多數に地下へ打ち込んで、前の棚の端をこの材に結びつけて龜の甲のやうに半球を作る、恰度タツウの背に似てゐるのでこの名が出來たのである、其處から約二十メートルを距れたところに、火を焚く穴を掘る、その穴からは、湯沸しの中にマテを冷水と共に入れ煮立て、沸騰するに及んで火かを下ろし、二三分蓋をしたまゝさましてから飲用する、然し此の方法はエルヴアを水煮するので、特有の味を失ふ欠點がある。フホルニイル式は、先づ茶器にマテを入れ、水を別に煮立てゝから、茶器のマテに注ぎ入れ、五六分間蓋をしたまゝさまし た後飲用する、此の場合注意すべきは、あまりに沸騰しすぎない事で先づ煮立ち初めた程度を上とする。

エルヴアマテが熱い間は、二度まで煎出する事が出來る、之をマテ特用の『シマロン』で飲用する時は、八度乃至十度煎じ得る、殊に最初の煎汁充分の味が出ない、二度目からがほんとの味が出ると云はれてゐる。

マテの煎茶分量は、普通葉の分、所謂カンシエアダの分で、茶碗一杯に對し一匙とされてある、もし粉のものならば、この四分の一の量で充分とされてゐる。

これからマテ特用のシマロンに就て書いて見やう。

●問題のヤップ島とは如何なる島か

ヤップ島の委任統治に對する米國々務卿の抗議を日本が撥ねつけたと云ふので、米國の黄色新聞は今にも日米戰爭が始まるかの樣に書き立て、氣の早い日本人をビクつかせて居るが、抑もヤップ島とは如何なるものであるか、日米時報の譯載する所を以てすれば米人は

▲荒唐無稽の虚説を報じて排日の宣傳に資して居るとより見えぬ、グローブ及びシカゴトリビューン紙の日本通信員であるウッドは、日本はヤップ島に軍政を布きて、百餘の基督教學校を閉鎖せしめたりなどゝ報じてゐるが、南洋獨領諸島中日本海軍が占領して講和條約で日本に統治さるゝことになつたのは、その一部のマリアーチン、カロリーチン、マーシャル三群島でこの人口五萬、總面積九百六十方哩であるが、ヤップ島はボナペ、トラック、クサイエの三群島の一部として面積二百七平方キロメートル、人口四千八百二十名で、其中島民四千五百九十八名、日本人二百六名、外國人十六名にしか過ぎぬ、五千に足らぬ人間に對して百餘の基督教會堂即ち五十名に一教會ありとは嘘も亦甚だしい、日本、比律賓、濠洲、布哇より遠く離れて先づ比律賓に近く、更に米領のグアム島に一番接近して居る。

在留證明手數料納付方に關する通知

本年度徴兵延期願出に要する在留證明手數料の全額及不足額未納の向へは有納付方に就き過般一々通告し置きしも今尚送金せざる向あり此れがため整理上大に差支へ居るを以て此際大至急コンヴアロールにて同金ありたし同金なき向に對しては今後在留證明書の發給を差控ふることあるべし

尚當館に到着せし左記番號のコンヴアロールには書類封入なきか又は封筒に發送者氏名記載なきため何人よりの送金なるや不明に付該番號の送金者は各證明出願者の本籍地及現住所を至急當館に申出でありたし

大正十年五月十一日
在サンパウロ
帝國總領事館

伯貨	コンヴアロール番號	驛名
二、五〇〇	一五	ピンドラマ
五、〇〇〇	一一〇	同
三、五〇〇	二三〇	同
四、〇〇〇	二五	同
一八、〇〇〇	八三	オウリニヨス
一〇、〇〇〇	一、四七四	同
二、〇〇〇	七三	同
五、五〇〇	一一八	同
一〇、〇〇〇	四四	ビリグヒ
一九、〇〇〇	一、一〇九	同
六、〇〇〇	一〇八	ラクワー
五、〇〇〇	三七	ラクワラ
二、五〇〇	八六三	向明P
六、〇〇〇	一、〇七六	不明
三、〇〇〇	三、八六一	カタンヅウヴア
二、五〇〇	三、八〇一	同
二、〇〇〇	三、九四七	同
六、〇〇〇	一三三	アラサツーヴア
三、〇〇〇	一、六四二	同
二、〇〇〇	七、五六九	サルト、グランデ、ド、バラナバチーマ
一八、〇〇〇	一四	カンポグランデ（マトグロソ州）
二、五〇〇	二、二六六	イガラバーヴア
三、〇〇〇	五五五	同
六、五〇〇	六三	セルケイラセザル
二、五〇〇	六四	同
三、〇〇〇	七一	アルブケルケリンス
五、〇〇〇	五二	アントニーナ
二、五〇〇	一三	イツヴエラヴア
五、五〇〇	六六二	リンコ
二、五〇〇	二、四四四	ノーヴア、エウローパ
五、五〇〇	一三六	マグード
五、六〇〇	一五九	トレド、ビイザ
四、〇〇〇	三四五	クラヴイニヨス
一八、〇〇〇	三五二	沖縄縣人四人よりと記入しあり、一月二日付
	不明	

Empreza de Terra e Colonização
Costina
Dr. Labieno da Costa Machado
Rua B. Itapetininga, 13-A, S. Paulo

ガルサ殖民地
ノロエステ線プレシデンテアルベス驛

ガルサ市街地
を賣り始めましたから企望者は至急御申込ありたし

ピラポジニヨ殖民地
ソロカバナ線サントアナシタシオ驛

明細書御希望の方は御通知次第送呈します

代理人　コスチナ土地殖民會社　矢崎節夫
Caixa Postal, 296 S. Paulo

FUJISAKI & COMP.
日本品各種

東京本店　赤坂區溜池町卅三
本店　リオ、デ、ジヤネイロ
支店　ペルナンブーコ
サン、パウロ支店

藤崎商會

Rua S. Bento No. 68-A
Tel. Cent. 2788—Caixa, 344
S. PAULO

◆農産物を聖市に賣らんとする人の爲めに◆
◆農具食料品其の他の日用品を聖市に於て買はんとする人の爲めに◆
◆新古袋を安價に仕入れんとする人の爲に右手數料を以て其の便宜を取り計ふべし◆
◆砂糖及びビンガを製る人の爲めに比較的安價に仕上る機械は當商會にて取扱ふ◆
委細の照會は左記まで
聖市ルアポニタ一一　郵函一八五〇
上地旅館内　東京物産商會

農産物委托販賣

聖波羅土地材木殖民會社

◆當社は水質良好、氣候温和にして珈琲其の他の全作物に適する肥沃なる絶好殖民地ビリグイ。エイトール、レグルーの土地を廉價且つ拂込方法を容易にして賣却す
◆當社は既に千八百家族の各國人を自し、其中四百家族の日本人植民し且道路四通八達し兒童教育機關及日本醫院の設備等あり
◆尚詳細は左記宛御照會ありたし

ビリグヒ代理人　宮崎八郎
Est. Biriguy　L. NOROESTE

△當面の問題▽

兒童の教育

兒童教育は、兒童其物の智能を啓發すると同時に、人の人たる性格を作り上げねばならぬものだから、事却々重大である、故に抽象的に之を論ずれば議論百出底止する所なしであるが、現在の事實を土臺として、在伯日系兒童の教育問題を解決せんとするならば、伯國語の教育を教育令の命ずる所に從ひ教育すると共に、伯國官憲の諒解を得て日本語を補習教育として授くるを必要とする。

補習の根本

而して其補習教育必要の根本義は、植民第一期に於ける親と子の關係及び日伯兩人種の聯鎖たる方便から云ふのではなく、日本人の血を享けた世界の日本人種には、其屬する國家若くは在住する土地の國語を學ばしむるの外、三千年來養ひ來つた日本人種の他に卓越せる美質良性を日本語に依つて了得せしめ、我は『日本人種なり』の誇を以て世界文明に何物かを寄與するにあるのである。

總領事訓示

故に此の補習教育なるものは、吾々在住の伯國に對して何等支障ないのみならず、却つて伯國の文明に何物かを寄附することになるのであるから、我帝國官憲も此の理由を伯國政府に致して諒解を得ると共に母國政府に向つて補習教育費を支出せしむるに努むべきである、然るに藤田總領事は補習教育を一種の方便と見做て、訓示中『地方の情況』云々と記せるは其意を得ない事である。

三浦環さん

日本人で世界的役者の魁たる三浦環さんは、愈々十二日リオ着、十五日から例の十八番『蝶夫人』を演じて後聖市へも乘込んで來ると云ふ事である、恰度是を機會に石井大使が環さんを伊太利から巴里に招で晩餐會を催ふし、佛國大統領を首め朝野の紳士淑女を招き日本の聲樂を紹介して喝采を博した樣に、伯國でも我公使や總領事は環さん紹介の晩餐會でも開いて日本宣傳を行ては如何。

●讀林の同胞へ（下）

聖市　良平

以上述べた處に依つて、諸兄が期待せられる天然護謨の復活は全然見込みない事を了解せられた事と思ふ。二千の同胞諸兄、同胞すれば一九一一年頃の護謨の黃金時代にあの萬古解けざるアンデス高峰の白雪を踏みくだきて護謨林へ突進してから奮闘十餘年、僅かに各自の基礎が固まりかゝつたかと思ふと今日の悲運何たる慘めさでせう、昔の人は地の利は人の和に如かずと言ひましたが現代の經濟組織ん背景としては寧ろ地の利を選ぶ事の緊要をつくづくと感じました、御互十年苦戰の業蹟も地の利を得ざりしために西班牙語の所謂フウエルサ、マイオルに會して根柢から覆へされて仕舞ひました。

諸君は十年住み慣れたリベラルタを中心とする護謨林を去るの時に會して居ます、一日去るの早ければ一日の利がある事は渦中を遠ざかつて居る私の冷靜な判斷であります。

そこでボリビヤを引き上げるとして何處へ行くのが將來のため最も好いかの問題ですが、再びアンデスを超えて太平洋岸へ出る事は各自のアモル、プロピオが許さないのみならず秘露、ボリビヤ、伯剌西爾、亞爾然丁、智利と一通りは巡つて見た私の經驗に依れば太平洋岸に出るよりもアマゾンを下る方がよりよき策である事を私は信じて居ます。

來れ二千の同胞諸兄、伯國の天地は廣い、吾等アマゾン黨か結束して伯國の一角にアマゾン黨殖民地を建設する亦快ならずやです。（終）

●第二モンソン殖民地便り

安藤逸平

從來第二モンソン殖民地は只の一度も大官名士の巡視有りたる事なく殆ど有つても無いが如く社會に認められて居なかつた、然るに今回藤田總領事の巡視と聞くや、誰れ主唱したか譯ではないが申合せた如く川原政右衛門氏宅に集り忽ち議は熟して盛大に歡迎の意を表する事に決した、十二日と云ふ日程が變更されて翌十三日となつたで同日は折惡く未明から風雨激しく御出が如何と氣遣つて居たが、午後三時一行は風雨を冒して到着された、待ちに待つた我等は早速事務所へ案内し暫時御休憩を願つて歡迎會場なる學校内へ導いた、集る同胞百有餘名、席定るや司會者の辭を述べ、次で總領事の約一時間半に亘る懇篤な訓諭あり一同直接閣下の温容に接し涙の出る樣な温い御諭しを受け恰も古郷の父母に遭ふた如き一種云ふべからざる欣慕の情を禁ずる事が出來なかつた訓諭の内容は多岐に亘るが、その永住的に構えて他と同化し己れの爲になると同時に他人の爲にもなるやう心掛けよ、之れは知れ切つた事ながら、この分り切つた事が大切だと諭された時は全く產の慈母に言ひ聞かされてる樣で心魂に徹し難有かつた、總領事のこの訓諭が席に連る同胞に如何に感動を與へたか、兎の角今度の御巡視が各方面に多大の好結果を生んだ事を深く信じ感謝に堪えない、川原氏の挨拶で閉會散會したのは五時過であつた。

次で事務所に晩餐會を催ふし其處でも卓を圍んで有益な訓話及意見の交換等あり一同歡を盡して七時散會、

總領事は事務所に一泊、翌早朝川原氏の案内で主たる個所を親しく視察し、多數の見送りを受けつゝ午後五時發列車でボレビーを立ちワウロに向はれた。

總領事の今度の巡視は當殖民地に取り多大の好果を生ずる事と信ずる當地は昨年以來一攬千金の夢から醒め大に悟るの士續出して永住的に腰を據える傾向が著しく顯はれて來た砂糖やピンガ製造機械を買入れた者も二三に止まらず其他珈琲の植付け牧草の植込等は永住的傾向を充分物語つて居る、即ち當殖民地が一般殖民地の本來の方針に向ひつゝある際此巡視と適切な訓諭を受けた、有形無形に如何に同胞の間に鞏固な精神を植込んだか計り難いからである、茲に謹んで總領事に謝意を表する。

●小學校建築落成

アグアリンバ殖民組合

美利具比殖民地内アラサトバ管轄區アグアリンバ殖民組合にては豫て小學校舍新築工事中のところ此程落成したれば去月十日盛大なる竣工式を擧行したるが日本兒童の教育に關し多大の盡力をなし常に便宜を與へ居れるアラサトバ市長ジャキントレード氏も當日は臨席したり因に當殖民地アラサトバ管轄區には已に二校あり各一名宛の伯人教師赴任し居れるが本校にも亦六月より伯人教師一名赴任すべし尙校舍建築に際し左の如く多數篤志諸彦の寄附を受けたり

寄附者芳名

金二百ミル　土地材木會社
同　川崎繁太郎
同　小山德次郎
金百ミル　山根製糖場組合　宮崎敬一
同　八木沢文雄
宮原誠一郎　濱田源吉
金六十ミル　日田四郎　高橋三郎
金五十ミル　牟田彦市　竹内文吉
同　川上靜太郎　木口三郎
同　黑崎八郎　床井榮藏
同　中島彌太郎　佐野
金二十ミル　仙臺旅館
同　安藤元吾
同　池永甚三郎
同　今城正雄
同　矢野勘作
同　田代勝吾
同　税田太郎
同　金丸七郎
同　高木富次郎
同　樋口政次郎
同　伊藤鐵造
同　坂本龜吉
同　橋本彌次郎
金十ミル　佐藤盛吉
同　藤太郎
同　鐘ケ江仙右衛門
金百三十五ミル　木島藤吉
金十ミル　アグアリンバ青年會
同　井手順太郎
同　平塚兼吉
同　東島逸作
同　岡村藏
同　吉田七
同　小原伊太郎
同　菊田與次郎
同　宇治野市太郎
同　隅屋久太郎
同　松熊吉郎
同　遠藤常八郎
同　峰瀬勘介
同　一ノ瀬兼吉
同　樋口福松
同　古川平一
同　浦島六
同　中原又次
同　宮原誠藏
同　大部榮五郎
同　綾濱壽三郎
同　白濱豐作
同　高山圓治
金七ミル　宮崎繁太郎
金五ミル　酒井德次郎
同　濱田敬一
同　平橋源文雄
同　高木竹三郎
同　川口佐榮藏
同　木床佐野藏

殖民組合よりの寄附者芳名

金二百十七ミル　片崎元
金二百七ミル　山田豐
同　島内初
同　山田精一
金百六十七ミル　鍵本初太郎
金百六十五ミル　山本太郎
金百六十二ミル　三田幾之
同　渡邊司
同　上田傳
金百五十七ミル　杉江本
同　川邊仙
同　丸市直作
金百五十二ミル　高橋順次郎
同　溝岡正太郎
同　佐藤司馬
金百五十七ミル　田中清水
同　佐野守吉
同　黑野孫七
同　伊藤治
金百五十二ミル　安邊留次
同　渡瀬盛吉
同　上田熊治
同　福榮藏
同　井上靜
同　横垣內豐三郎
金百三十七ミル　仁井山保太郎
同　橋源要
同　川岡寅之
同　佐田銀藏
同　高橋介
金百五十二ミル　大內新作
同　星野健次郎
同　坂本伸一
同　江頭清次郎
同　池永宗三郎
同　井田幸吉
同　渡森太郎
金百十七ミル　井上熊榮藏
同　江上治郎
同　福垣內豐三郎
金百二十七ミル　岡渡邊甚十
同　土崎伊吉郎
同　井盛雄
金百十二ミル　菊地安家
同　佐藤壽平
金百五ミル　木村德米作
同　前山勘市郎
同　鍵本市太郎
金百二十二ミル　高橋銀藏
金百十二ミル　大內寅之介
金百十七ミル　星野健次郎
金八十二ミル　中塚幸雄
金八十五ミル　鹽山勘市郎
金八十七ミル　木村德次郎
金七十二ミル　上馬場信一郎
金七十七ミル　上ノ原福次郎
同　菊地彌六郎
金七十七ミル　佐藤勘盛
同　伴安治郎
金六十七ミル　沖家雄
金六十二ミル　原壽吉郎
同　大枝市之助
金五十七ミル　鶴田藤治
金五十二ミル　齋藤豐三郎
金四十二ミル　佐藤辰治
金四十五ミル　高橋三郎
金三十二ミル　根本盛治
金三十五ミル　菅野玉治
金二十七ミル　武藤金助
金四十七ミル　菅野伊六
同　上野長治
同　馬場新十郎
同　橫尾吾
同　井彌吾
同　土田雄
同　岡崎盛
同　菊地伊吉郎
金二十五ミル　遠藤金治
金二十二ミル　武藤傳
同　鶴田房
同　齋藤市郎
同　大枝之助
同　原本治
同　沖盛江
同　伴玉傳
同　佐藤治
同　高橋安治
同　根本松
同　菅野江
同　上野治
同　上馬場信
同　橫尾福次郎
同　井彌吾
同　土田雄
同　岡崎盛
同　菊地伊吉郎
金二十五ミル　宮岸
同　川本爲治吉

總計　金八コントス四百八十九ミル也

VENDEM-SE terras superiores
para cultura de Cafe' e cereaes.
TRATA-SE na rua Direita
No. 7, 5° andar, sala 57, com
Dr. Athayde Andrade e Shizuo Hayashida
Engenhiro Civil

土地賣却

一、位置、ノロエステ線プレシデンテアルベス及ヂヤクチンガ兩驛に近接し未成線バウリスタ延長線は本地六基米突の距離を通過しガルサ殖民地に隣りサンタマリヤ耕地と稱す
二、地味、最良好肥沃にしてカフエー穀物類養豚等に最適當なり
三、地勢、海拔七百五十米突米作にはベツシ河流域の肥沃低地あり
四、地割、十アルケール以上幾百アルケールにても差支なく御申込の順に依り
五、支拂、購入者諸君の御便利を計り年賦契約御隨意とす
六、土地保証、往々土地問題に對し耳にする事あれど小生儀當國に於て土木設計に四ケ年の星霜を費し土地分割賣買其他諸件實地研究の經驗を積み又本地は小生測量せし土地にて聯邦政府の許可濟なり
八、顧問、其他一般土地買收測量地劈調査の御依賴に應ず
御照會次第詳細早速御返信致候
事務所　聖市ヂレイタ街七番五七號室
執務時間　自午後一時至午後四時
土木技術師　林田鎭雄

Montenegro Yahrmann & Co. Ltd.
Escriptorio
Rua Cidade de Toledo, 12
Caixa Postal, 220
SANTOS
Machina e Armazem
Rua General Camara, 499

精米所

本精米所の機械は獨逸製にして一日一千俵を精米し精巧能力實に聖州第一に位す
倉庫は廣大にして米十五萬袋を貯藏する事を得
精米依賴者は精米の際自ら之が監督を爲す事を得
荷馬車賃、倉敷料、保險料、袋入替賃は凡て精米賃に含まる
本店はコンエシメント又は本店倉庫預托商品に對して現金の前貸をなす
新法律は籾に對して鐵道運搬稅を課せざる故サントスにて精米する事は米作者の利益なり
御照會は日本文にて差支なし

倉庫

▲小年界▼

彼れと彼れ（下）

醫學博士　川上漸

お汁でも砂糖湯でも、あまり鹽辛いのは嫌あまり甘過ぎるのは嫌で、人によつて色々の望みの濃度があります。――さうでせう。腎臓が血を清める爲に色々の要らないものを吸ひ取るにも、やつぱり望みの濃度があるのです。皆樣が鹽辛い物を澤山お上りになると、血の中の鹽分が濃くなり過ぎることになります。お腹の中の腎臓は、聲こそ出しませんが左右共同じ心で、――『馬鹿に濃いのが來るなあ。これぢやとても吸ひとれやしない。どうぞ一杯うめさせて下さい。』と腦の方へ電話をかける。頭の中に在つて體中へ氣を配つてゐる腦の大中樞が、『チリン〳〵、もし〳〵、胃の腑さんですか、鹽分が濃過ぎるさうだからね、ご苦勞ぢやが一杯入れてやつておくれ。』と云ひつける。そこで皆樣は渴いて渴いて水が欲しくて堪らなくなつてまゐります。夏の暑い時には、汗が澤山出るので血が濃くなります、その中の色々の要らないものも、腎臓にとつては濃過ぎて吸取れない樣になります。腎臓は『薄めて欲しいなあ。』と思ひます。それで、夏の暑い時や、運動をして汗を流した後などに、ひどく咽喉が渴いて、水が飲みたくなるのであります。咽喉が渴くといふのは、本當は咽喉の所が渴くのではなく、腎臓がその役目の都合で水を欲しがるのであります。面白いでせう。

腎臓のお話はこれでおしまひです。腎臓で出來た小便は、細い管の中を流れて來て、腹腔の底にある膀胱といふ嚢の中に溜ります。嚢の底の出口の周圍に小さい輪の樣になつた筋肉があつて、しつかり緊めて決して漏れない樣にして居ります。背柱の內腔に、この嚢の出口の樣子を取締る中樞があつて、こゝから出口の筋肉の處へ、神經といふ電話がかゝつて居ります。『モシ〳〵大分溜つてまゐりました。もう緊めきれません』『さうですか。それならどうぞお開き下さい！』シャーア……と小便が出てまゐります。けれどこれは赤ン坊の時の事で、皆樣の年頃になりますと、少々樣子が變ります、それはかうです。『モシ〳〵、大分溜りました。』といふ報知があると、背柱の內腔の取締中樞から頭の內腔の腦の大中樞方へ電話がかゝつて、『如何でございませう、出口を開けましては。』『ちよつとお待ち下さい。こゝは御座敷ですからね。――今すぐ足へ申しつけて……』『モシ〳〵、手さん！その玩具をね、ちよつと放しておくれ。』『モシ〳〵、脚さん！ちよつと便所まで、急いでね。』『モシ〳〵、あの背柱のお中樞？よろしうございます。どうぞ。』『モシ〳〵支度が出來たさうだから、どうぞやつてください ね。』そこで……。赤ン坊の時の方が餘程手輕でございます。

時報歌壇

◆ドミンゴ

和泉生

ミーリヨ實りアロース青く波打ちて日伯のみ旗に風かほるなり
リベラ富士峰に輝く初日の出榮え
ことほぐやまと村かな
晴衣着て老いも若きも打つどひ笑顔つくりて遊ぶドミンゴ

事實奇談　愛の力（二）

坪內生

しかし酋長は急に命を取りに來さうもなく、毎日酋長の娘らしい、十一二ぐらゐの、蕃人には珍らしいほど目鼻立の揃つた、色のクッキリ白い可愛い女の子の運んでくれる、芋や粟で造つた餅や團子のやうなものを一日二回づゝ宛てがはれて、不安な命をつないで行きました。彼は斷腸の思ひで來るべき運命を待つばかりでした。

かうして二週間あまり經過した頃、彼は獄舍から引出され、數多の蕃人の嚴かなる監視のうちに、何處へか護送されて行くのでした。彼が動くまいとした時には、蕃人は一齊に彼に銃口を向けましたが、その時毎日食物を運んでくれてゐる蕃人の娘は、銃口の前に立ちふさがつて、蕃人を制しました、それから彼に向つて、分らぬ蕃語で何かしやべりましたが、彼は無理やり引かれて行きました。

彼のひかれたのは、隣部落の酋長の家で、そこで再び獄舍やうな所に監禁されました、護送の蕃人と共に來た酋長の娘は、彼に向つて、その眼で何事かを語るやうにして歸つて行きました、彼は何となき厚意を、その娘から感じました。

それから一月ばかり經つと、彼の髮や髯は延び、肉は落ち眼はくぼみ、彼自身が蕃人になつたかと思はれるやうに變り果てました。

或る日、大勢の蕃人が入つて來て、彼を獄舍から引き出し、廣い原の中に設けられた祭壇の前に伴れて行きました、衰へた眼を上げて見ると、そこには彼が初めに捕はれた部落の蕃人も、銃を肩に蕃刀を腰に、武裝し、勇ましく待受けてゐます

彼はいよ〳〵今日は血祭に上げらるゝのだと決心して、靜かに眼をつぶり、はるかに故郷に向つて不忠不孝の罪を詫びつゝ、祭壇の前に立ちました、その日は蕃人のさわぐ聲も靜かでした、心臟の鼓動のみ高くひゞいてゐます、やがて酋長は彼の繩を解き叱る如き戒しめる如き、また命ずる如き蕃語でしやべつた後、彼の右手を祭壇の前の丸木の臺の上に載せさせました。蕃刀が拔き放たれてハッと思つた瞬間、彼の食指と小指とが切落されてゐました。第二の刀の下されるのを待つて眼を開くと、二本の指の切口から滴り落つる血潮は、二つの椀に注がれ、不思議にもそのまゝ彼は許されました。

そして自由な思考は誠に樂しい。この刹那の總ての思考は何物の制肘をも許さない自由境なのだ、孤獨なものゝみ味ひ得る自由境！

＊　＊　＊

◇光線

朝な、あさな
窓より入る
新しい光線―
七色の光に接して
寢疲れの顏は活々する
惱みに惱む心は
救はれたやうに靜まる―
夜になれば
ほいなしごとの多い私
煩悶の絕えない私なれば

＊　＊　＊

寂に書物を讀ませて下さい……
私はもう疲切つて居るのですから
あなたは讀書慾がない？
私は讀書慾に餓てゐるのですから
もう、あなたの、薄い髯のある口から毒瓦斯を吐く樣なおしやべりはやめて下さい。
私はもう疲切つて居るのですから
荒寥無味なブラジルに生き惱む私には、この樣な感が毎日おこる、精神的に慰安を得るに乏しいインテリオルでは、疲れ切つた心を癒すに好い所爲は望まれない、日々疲れ行く心は回復出來ない迄になるであらう。

●デクの像（上）

橋山蜂鳥

デクの像は今日も裸體だ、虛飾のないのも亦同じだ、眞裸體で存在するデクの像が羨ましい、私はデクの像を愛する。

＊　＊　＊

聖州の人々は私等を見てジャポンと呼ぶ、ジャポンの稱號は宛然親分子分の勇肌や、ビカレットをかついだ鑛夫達が、神戸生れの者の姓名を呼ばないで、單に神戸と云ひ、長野縣出身の人々を信州と呼ぶのと同じ意味の呼方である。

ジャポネスと呼ばれると戰捷國の人、日出づる國の御方と云はれる樣な自惚で、淡い嬉しさを感ずる、リオ州に於て私等を呼ぶに『シーナ』支那人と呼ばれるよりはジャポンの方がまだしも好い、北米のジャップに優つて居るから。

リオ州の『シーナ』呼はりは悔蔑の意味で（China marroo, cabeça da bonea）に至つては支那人に對する人身攻擊である。

＊　＊　＊

孤獨なものには……
夜、靜な睡眠に入らんとする時の瞑想は貴いものだ、獨創的な氣儘な

鍛冶職開業廣告

私儀鄕里にて鍛冶職營業大正二年渡伯後サントス港ドック會社工場に滿五ケ年勤續の處今般左記に獨立鍛冶職を開業誠實を旨とし農具其他一切の器具製作可仕候間何卒御用命の程願上候

サントス港　平田初太郎
H. Hirata
Rua Carvalho Mendonça, 425
SANTOS

御旅館

サントス市プラサ、デ、ジョゼイボニファシオ五一
平安名山戶
Praça José Bonifacio, 51
SANTOS

三年無料　貸地

左の條件にて穀類栽培に適する處女林及低地を三年間無料にて貸與す
一、借受地の周圍は借受人の費用にてセルカを造る事
二、處女林を開墾しアラニヤガト及グラグワターを根より堀り取る事
三、三年後引渡の時には牧草を播種し得る樣土地を整頓する事
四、低地は引渡の時に完全に排水し乾燥せしむる事
尙詳細は下記へ御照會を乞ふ
Administrador
Faz. Tres Barras,
Caixa Postal, 4,
Est. Pitangueiras,
E. de S. Paulo

來れ北西線へ

當地方の土地豐饒な事は洽く知られて居ます、本社は英人の組合で最も堅實なものです、土地は線路に沿ひ驛から四キロ乃至十五キロメートルの間に在り、各地區には立派な道路が附いて地券は確實分割は法律上の手續を經て行つたので少しも間違ありません、地代拂込は一時拂或は年賦拂何れでも好いです
詳細は左記へ御照會下さい
Eugenio F. Harm
Est. Araçangua
L. Noroeste

DR. LABIENO DA C. MACHADO
Rua B. de Itapetininga, 13A
S. Paulo

芋作地

サンパウロ市より遠からぬバルエリ驛附近に好適地あり良好の條件にて貸與す
詳細は左記に
長谷川庄太郎
矢崎節夫
Caixa Postal, 1114
São Paulo

吳服物　大和屋
雜貨類
農產物
賣買業
柳兄弟商店
Est. Heitor Legrú L. Noroeste

中山旅館
ルアコンデ、サルヒーダス六九番
電話セントラル四五九番
中山忠太郎
Rua Conde de Sarzedas, 69
Tel, Central, 4559 S. Paulo

土地賣却

Heitor Legrú は外人間に一名「新日本」と稱せらるゝに至つて居る
今回賣り出す土地は停車場の前面から遠きも二キロメートルスを出でない極めて豐沃な地續である
市街地向きの牧場によく果樹園によく小農業者に取つて此れ以上の好適地は他にないことを斷言しても差支ない私共と志を同うして「ノロエステ」に新日本を建設せんとする同胞諸君は一日も早く視察せられんことを望む
イタコロミー殖民事務所
Estação Heitor Legrú
Linha Noroeste

上塚周平
鈴木貞次郎
坂本留次郎
間崎三次郎
三浦一郎

港旅館
サントス港ベー街二七四番
赤堀吟造
Rua B, No. 274 SANTOS

◉日本品各種、卸、小賣
◉神田醬油、卸、小賣
瀨木商店
ルアコンデ四九番　電話セントラル三八三六番
Y. SEGUI　Caixa Postal, 1771　S. PAULO

日本近信

●奥伯爵が元帥を辭任

◇それに對照して山公非難さる◇

伯爵で陸軍大將元帥議定官として世てゐる』と に時めく奥保鞏氏は、當年

▲七十六の老齡に達してゐるが近來滅切りと老境に入り耳は二つ乍らすつかり聞えなくなつた、これを苦に病んだ老元帥は誠忠の餘り心から顯官として遇される天恩を有難く思ひつゝも、何としても二つの耳が聞えなくなつては到底元帥府に列せられて議定官としての大任を辱なうして却つてその

▲重責を　全うすることが出來ぬであらうことを懼れて誠心誠意自ら深く熟慮の上決する處あり斷然元帥の辭任を其筋に申出でた處お上に於かせられては其殊勝な老臣の心を勞はらせられ此程其儘加養する樣優渥なるお言葉を賜つたので老元帥は聖慮に深く感泣してゐる相である此奥元帥の立派な誠意ある態度に見ても近頃の

▲山縣公の　態度は頗る奇怪であるといふ非難多く、人のいふ所を聞くに第一公爵も元帥も樞相も全部投げ出すといふ如きは丸で駄々ッ子の態度であつて老公の平素とは誠に似ない振舞、殊に樞相の椅子に至りては絶對に時の首相の手を經て辭職を申出づべきを自ら闕下に伏奏するが如きは甚だ

▲不穩當　なるのみならず全くその我儘を思ふ存分發揮したものであつて、この一事既に事實とすれば許すべからざるものであるといふに識者の輿論は一致し、此の態度には陸軍側も呆れてゐるといふことである、右に就き陸軍當局の一人は語る『これは可也前の話であつて奥元帥は近頃老衰の結果耳がトンと聞えなくなつたのも事實である、だから元帥は其進退を

▲合理的　に考へ自ら元帥辭任を申出でられたのであつて奥元帥の謹嚴な平素から見ればよくその眞意はわかる、辭任に就いては其後優詔があつてそのまゝになつてゐる樣に聞い

●日本で初めての航空法案内容

航空警察も出來る

今度の議會を通過した航空法案は全體七章から成つて居る

▲第一が總則　で航空機に對する一般的の事項を擧げ第二が檢査登錄三が乘員四が飛行場及び其經營者から航空及び運送六が雜則七が罰則で此稱するもので今調査中である外國の飛行機などが飛來つた場合には必らず此の航空路を通らねばならぬ若し此の

▲航空路以外　の空中を許可無くして飛行すると罰を喰ふことになる夫れから國籍の如何を問はず皇居、禁苑、離宮、行在所又は神宮の上空は飛行することが出來ない皇陵の上空は千米突以下では航行出來ぬ、罰則には又航空機を墜落顚覆若くは破壞したるものは無期又は三年以上の懲役に處せられる規定があり若し人を死傷せしむると無期懲役又は死刑に處せられる

▲此外細則に　亘ると種々あるが兎も角も此が實施されると今迄の陸海軍ばかりでなく遞信省にも農商務省にも内務省にも關係が生じて來る其の取締の爲めには將來航空警察も出來ることゝならう

東京電報、桑港通信　（四月廿一日）

◇聖上御恢復發表

宮内省は公報を以て天皇陛下御健康恢復遊ばされたる旨發表したりされど尚當分御靜養遊ばさるゝ旨仰出だされたる頃同じく炎熱の爲め汽管破裂して兵士二名負傷したり

◇御召艦椿事詳報

海軍省公報に依れば四月一日印度錫蘭島のコロンボ港を出發してスエズ運河西方の印度洋島ミニコイ島附近に差掛りたる頃燒くが如き炎熱の爲め汽管破裂して猛烈に噴出せる熱湯の爲め水兵卒三名燒死したり又供奉艦鹿島は四月七日將に印度洋横斷を終へんとしてスエズ運河に連る紅海の入口に近きソコトラ島沖に差掛りたる頃同じく炎熱の爲め汽管破裂しての法律に含まれるのは氣球、凧、航空船、飛行機の四種である

▲凧は軍隊で　一寸用ひたことがあるばかりで餘り眼に觸れない扨此の法案によると新に航空機を拵へると先づ其材料に就て行政官廳の檢査を受ける檢査に合格すると航空證明書といふものが貰へる开して其の航空機には國籍登錄の記號姓名等を明示する乘員は又行政官廳の試驗を受けて

▲免許狀を貰　はねばならぬのである次に航空路であるが之は國際間にも隨分八ケ間しい問題となつて居るので未だ全部出來ぬが國際航空路と

●二億萬の投資

◇日本の五資本家が

西比利亞で諸事業に着手

三井、三菱、大倉、高田、久原等の有數資本家は資本金二億萬圓のシンジゲート創立の上西比利亞に於て森林採伐鑛山採掘開墾漁業毛皮等の事業に着手すべく近々サガレン方面の準備調査を行ひたる後重役一名を浦潮に派遣し露國當局と交渉を開始すべしと

過般の總選擧に際し政友會に多額の運動費を寄附し其報酬として滿鐵の三菱汽船購入豫約を解除せしめて自己所有汽船滿洲丸を不當の高價にて滿鐵に賣附たりとの嫌疑ありし内田汽船會社々長内田信也氏は遂に召喚審問を受けたりと

●有名な戰時成金

内田信也氏が

……召喚審問を受ける……

●稀な腦髓所有者

◇山田憲の死刑執行

◇遺言で遺骸は解剖

鉛辨殺しの兇漢山田憲は四月二日死刑を執行され絞首臺上の露と消えたが遺言に依り

▲其の遺骸は　三日朝十時東京監獄から運び出され午後一時から帝大解剖學教室で同大學助教授森於菟學士執刀助教授森田秀雄學士長崎醫專の原田教授並に友人代表者として辯護士小川契三氏立會の下に解剖に附された

▲解剖に先立ち　實妹むつ子義兄岡友吉の切なる願に依り約二時間に亘つて憲の死面を取り午後三時漸く解剖に取掛つた最初解剖は五體全部を詳細に研究の豫定であつたが健康體の事として變更され頭部のみを解剖することゝし先づ前額部より後頭部に掛け

▲鋸を入れて　頭蓋骨を切り離ち其内より腦髓を全部取り出して目方を量つた所普通の日本人ならば千四百瓦が通例であるのに千六百瓦もあつたので執刀者は勿論立會の人も舌を卷いた

▲斯くて腦髓　は其の儘大學研究室に保存し遺言通り醫學上研究資料に充つる事となつた午後四時解剖が全く終ると遺骸は實妹むつ子に引き渡され四時半義兄友人に護られ日暮里火葬場で

▲茶毘に附し　四日午後四時下谷區谷中阪町宗善寺で心許りの葬儀を營んだ憲は少しも惡びれず從容として死に就いたと云ふ

●裁判の一新例

▲大倉組對川崎造船一千萬圓訴訟事件▼

大倉組と神戸の川崎造船の間に於ける銑鐵賣掛代金一千萬圓訴訟事件は既記の如く何分多額の金高に上ることゝて双方とも多數の辯護士を雇ひて互に輸贏を爭ふことゝなりたるが斯くては世間體も面白からずとし今回之を裁判所に持出すことの代りに財界の有力者をして其曲直を判斷せしめ一切苦情を唱へざることに協議纏まりたる由即ち川崎側にては和田豐治氏に依頼し大倉組にては藤山雷太氏に依頼し別に双方より澁澤子爵に依頼し一切を此三者の判決に委すことゝし此三者は双方の辯護士の主張を聽取し其上にて何分の判決を爲すに決せり蓋し民事の係爭問題を裁判官の判決に依頼せずして民間に於ける有力者の裁決に依頼して之を決せんとするが如きは喜ぶべき新例と云はざる可からず尚大倉組副頭取門野重九郎氏は今回辭職して近々歐米漫遊の途に上るべく古河合名會社の總理事井上公二氏も同社を辭し昆田分次郎氏其後を襲げり

小作人募集

一、場所サンタデリヤ驛より十八基米突（中間にタクワラ町あり）
一、地味豐沃にして米作に最適當の平地
一、面積參千二百アルケール
一、借地料一アルケールに對し百三十ミル
一、三年契約のホルマバスト
一、食料は貸與す
一、氣候順良にして且道路良好

右に對し契約御希望の方は葡文或は日文にて御照會次第御回答致します
山切期節切迫す入殖御希望の方は時期を逸せず速かに入殖手續相成方得策に候
尚現地御視察の方には御同伴詳細なる御說明可致候

事務所ピンドラマ驛前ホテルセントラル
橋本長作

Faz. Quebradente
Caixa Postal, 82
Est. Pindorama
L. Atarajiro Hashimoto

米作地

米作コロノ募集

土地肥沃にて水害絶無なる
並に獨身者年極カマラダ募集
集仕着衣食付七百ミルレース乃至一コント給與

◆契約年限……三ケ年とす
◆歩合……第一年目は二割とす　第三年目は三割とす
◆資金支給……一域に付八百ミルレースを貸與す
◆食料貸與……一エンシャーダに對し月二十五ミルレース貸與す
土地の制限あれば至急申込みあれ猶詳細は左記の所へ問合視察來談を願ふ

大正十年二月　米作地主任　山中信一

クラビンニョス驛ダスフローレス耕地
Faz. das Flores Est. Cravinhos
L. Mogyana

CASA ALOISE
ALFAIATARIA
Rua Liberdade, 53
Telephone Central, 3844

開店廣告

今般上記の處に開店し日本人各位には特に廉價に新流行型男女服調製可申上候

カザ、アロイゼ

FAZENDA LARANJEIRAS
Est. de Anna Dias = = = E. F. Juquia'
Proprietario : Luiz Franco do Amaral Jor.

アンナデアス精米所

◆精米依頼はなぜアンナデアスに限る？

イ、最新式獨逸製のマキナは見違える程米を綺麗にして呉れるために
ロ、精米賃の低廉なるために
ハ、米や機械の取扱人は凡て日本人にて凡ゆる交渉に便なるために
ニ、倉庫や乾燥場を開放して一般の使用に任すがために
ホ、サッコは要求のまゝ提供さるゝが故に
ヘ、位置田舍なれど都市との聯絡些の差支なく
ト、驛に隣接せるが故に停車時間に用が足り
チ、經費の節約さるゝことほんとにあなたの平素の主義のまゝ……

◆精米所の提供は即ち米作家の要求する所!!

▲精米依頼其他の照會は野村忠郎宛▼

神

伯國醬油製造界元祖

印最上醬油

サントス港
釀造元　神田榮太郎

Caixa Postal, 282
SANTOS

日本貿易株式會社

聖市出張所
Rua Quintino Bocayuva, 80
Caixa, 1714 Tel. Cent. 3449
São Paulo

リオ支店
Rua Candelaria, 90
Caixa Postal, 1246
Rio de Janeiro

巴里會議の眞相（つゞき）

◇ランシングの素破抜き◇

●クレマンソウの一人舞臺

『クレマンソウは靜かに而かも滑らかに會議の支配權を自己の掌中に收め而して會議を常に佛國の爲めに利用した巧妙さ加減は宛も油の能く利ける機械が運轉する如であつた、一般の人は大統領ウイルソンの特殊の位置を考へ、無論ウィルソンが會議の主人公となるであらうと期待してゐたのであつたが、クレマンソウは苦もなく議長席を占有し、而かも之に關して何等衝突もなく、議論もなかつたは流石老獪と云ふべきだ

▲即ち斯くして議長となつたクレマンソウは會議の際自己持前の鋭鋒を內に藏めて案外叮嚀であつたのみならず、各委員に對し頗る注意深かつた、併し右の十人以外各國委員多人數出席する總會なぞに至ると、忽ち例の特色とも云ふべき猛烈なる惡辣手段を振つて議事の進行に妨げある發言は聊かの用捨もなく之を擊退したが、此の光景に接した誰もが直ちに彼の『老虎』と呼ばるゝ所以を聯想せずには居られなかつた

▲クレマンソウは自己の奉ずる國家主義より專心佛國の利益を計り、之に對し其の全力を集注した、彼れ及び彼の佛人顧問は事實上十人會議の議事を決定し、議場の形勢が寸毫だも佛國の利益に反せんとする場合はいつも議事を延期することに於て成功したから、每會議事は佛國の計畫通り進行した譯で、其手際の巧妙なる眞に驚くべきであつた

▲但し或る場合には委員中苦情を言ひ、不平を洩した者もあつたが、夫れは會場外のことで、愈々會議に臨むと謂ゆる『老虎』の親みある威力で、快活に而かも叮嚀なる操縱振りを發揮したので、不平連を全く沈默せしめた、そこで委員中同じ手で彼に當らんと試みた者もあつたが、遂に成功しなかつた所を見ると、クレマンソウの『親しみと叮嚀』とを以て反對者を鎭撫し、故障を除去したことは獨りクレマンソウに由つて使用せらるゝ武器で、結局他委員が此の武器の爲めに折角目的とせる攻擊も軟化、無効化せられ、此の『老政治家をして、遂に勝利を占めしむるに至つたのである』と

▲因みに此の怪腕を有する齡八十の老政治家クレマンソウは平和會議終了後間もなく宰相の職を辭し東洋漫遊に出掛け蘭領印度から本國に引返したが、最近の報道に依れば彼は近々東洋漫遊に上り此の秋愈々日本へ行くと云ふことである、若し此の事果して眞なりとせば、彼をヨリ永く日本に引留むるの東洋平和の爲めたるを想はざるを得ぬ

●英國の天長節

我が同盟國たる大英國皇帝ヂョーヂ五世陛下は本日第五十八回の御誕辰を迎へらるゝに就き聖市駐在同國領事アボット氏は午後四時より六時迄アベニーダ、アンヂエリカ九三番の官邸に於てレセプションを催す由

●カンポス氏來聖

聯邦下院多數黨院內總務カルロス、カンポス氏は同じく下院議員アンツチス、マシエル氏と共に三十一日來聖州統領ワシントン、ルイス氏を訪問長時間に亘り會談したり

●伯國飛行界

▲ブッセ大尉の墜死

パラナ州飛行家ブッセ大尉はカンピナス、クリチバ間飛行を企て先月廿四日カンピナスを發し同夕刻イタペチニンガに着陸したるが發動機に故障生じ其修理の爲數日を費し三十日午前十一時五十分同地發イタラレーに向ひたり然るに十二時半三千米突の高空を飛行中機關の運轉良好ならざる故直ちに着陸せんとて下降し約百米突の高さ迄來りし時發動機停止し機は平衡を失して墜落しブッセ大尉は重傷を負ひ同乘機關士は輕微なる擦過傷を受けたり、ブリーにては直ちにイタペチニンガに打電し急行列車と醫師の派遣を乞ひ大尉には應急手當を施しイタペチニンガよりの醫師の來着を待ち昏睡狀態の大尉を特別列車にてイタペチニンガの病院へ運びあらゆる手當を施したるも遂に卅一日午前九時半死去したり、遺骸はパラナ州政府の依賴に依り同日夜行に接續せる特別車にてクリチバへ送られたり

▲リオ、ポルトアレグレ飛行

陸軍中尉バシエコ、シャーベス氏は三十日午前八時十八分リオ發ポルトアレグレに向ひたるが午後二時頃放熱器に水を補給する爲パラナ州ポンタルに着陸せんとし仕損じて機體を破壞し中尉及機關士共に輕傷を受け飛行を中止するの止なきに至りたり

▲サントスの遊覽飛行

米人飛行家フーヴア氏は過日來サントスに於て遊覽者を乘せて盛んに飛び廻り三十日には三人の客を乘せ聖市を空中より見舞ひたり

尙フーヴア氏は近くサントス市に飛行學校を設立するの計畫なりと

●イグアペ土地問題

イグアペ地方に於ては州有地、私有地の堺界に關し係爭事件少からずレヂストロ植民地內にも亦二三問題起りしかば海外興業會社は州政府に出願して是等解決を求めたる所、州政府も前週州上院議長令息辯護士アントニオ、チビリサ氏を州政府代理人に任命したれば、同氏は不日イグアペに赴任し是等の問題一切解決のつくまで同地滯留の見込なりと

●龍江海興專務の來着日取が延びた

マンソン線汽船ヒューロン號は先週水曜日リオへ向け紐育を出帆したるが途中故障ありて二十九日（日曜日）來つて同方面の宣傳に力を注ぐと共に農產物の改良に意を用いるに至れるは寔に慶ぶべきことなり

●殖民運賃償還

イグアペ植民の第十七回より第二十回に至る渡航者にして植民契約の條項の適合する者の渡航契約合計十萬三千圓は同植民地設立特許契約第四條に依り五月二十八日、一圓を三ミル七百五十レース換にて聖州大藏省より海外興業會社へ償還ありたりと

●珈琲市場形勢一變

珈琲市場の形勢は近來一變し市價日に健實なる步調を以て騰貴しつゝあるが去る一日にはサントス相場十キロ十一ミル九百レースとなりたり

●ジユキア線の人々が覺醒し始めた

ジユキア線のプライニアに於てはジユキア線よりリベイラ流域にかけ即ち南サンパウロ地方宣傳の目的を以て『スル、パウリスタ』と題する新聞を發刊することゝなり四月末既に第一號を發行せるは人の知る所なるが

▲同紙には南サンパウロ地方の健康地なることを立證する爲め北島ドクトルのレヂストロ植民地に關する最近の衞生報告を掲載しありたり、之に依れば昨年中植民地に於けるマラリア患者は住民二千百七十九人に對し僅かに十三人即ち一パルセントにも達せず、殆ど同植民地にはマラリア無しと云ふも差支なしと云ふことなり

▲又プライニアの有志は更に一步を進め來る十四日より三日間同地に於て農產共進會を開き廣く南サンパウロ地方の農產物を陳列し品評する由なるがジユキア線一帶も追々覺醒し來つて同方面の宣傳に力を注ぐと共に農產物の改良に意を用いるに至れるは寔に慶ぶべきことなり

●白鳥氏の消息

一月中旬『シカゴ丸』にて一時歸國の途に就かれたる海外興業會社植民部主任の白馬堯助氏は海上無事豫定の航海日數七十八日よりは稍や早く橫濱に安着するを得たりと四月三日附にて通信ありたり

●江越氏嚴父の逝去

海外興業會社アニューマス農場主任江越信胤氏の嚴父豫て病氣療養中の處藥石効なく遂に去月卅一日逝去せられたる旨東京より電報ありたりとは哀悼の至りなり

□イグアペ便り□

▲中央青年會

イグアペ殖民地には既設小學校を中心とする附近青年の連絡成り近く中央青年會の名稱の下に發會式を擧行する由

▲道路開設

殖民地與よりレヂストロ本部に達するには遠き所にては二十キロもあり不便甚しきを以て奥地に住める殖民共同にてリベイラ上流へ道路を開設する事となり近く工事に着手すべく開墾區域は六キロ內外なりと

□□人事來往□□

●赤尾氏　蔴崎商會リオ支店員の同氏は去二月十九日來聖三十一日午後七時の夜行にてイグラパーバ方面へ甘蔗園視察の爲め出張明四日歸聖直ちにリオへ歸店の筈

●福川薩然氏　日伯產業組合の同氏は去月廿九日出聖三十一日午後七時の夜行にて歸へらる

●吉岡民吾氏　イグアペ殖民地の同氏は鐵器修繕用機械買入の爲め去る一日出聖滯留

●サントス市の本紙購讀料廣告料其他料金の受取方は同地支部主任古謝將義氏に依托してありますから總て料金は同氏へ御渡し下さるか又は本社員にして本社の領收證用紙に本社の捺印をした領收證持參の者へ御渡し下されたし若し然らずして假領收證か何かで曖昧な人に御渡しの場合は本社其責任を負ひませんから吳れぐゝも御注意を願ひます

●物價表（昨日）

棉上（エンラーマ）	一アローバ	八、〇〇〇
同（エンカローソ）	一アローバ	三二、五〇〇
米（特等）	六〇キロ	三〇、五〇〇
同（最上）	六〇キロ	二六、五〇〇
同（上等）	六〇キロ	二一、五〇〇
同（並等）	六〇キロ	—
モミ（特等）	六〇キロ	—
同（最上）	六〇キロ	—
同（上等）	六〇キロ	一五、〇〇〇
砂糖（特等）	六〇キロ	六〇、〇〇〇
同（一等）	六〇キロ	五八、〇〇〇
豚脂（聖州產）	一〇〇、〇〇〇	—
同（南リオ州產）	一一八、〇〇〇	—
マンヂオカ粉	五〇キロ	一四、〇〇〇
メリケン粉（亞國產）	四四キロ	四三、〇〇〇
同（內國產）	四四キロ	四四、〇〇〇
豆（ムラチニオ、セツカ）上	六〇キロ	—
同（中）	六〇キロ	—
豆（ムラチニオ、アゲア）上	六〇キロ	二五、〇〇〇
同（中）	六〇キロ	—
豆（ブランコ）	六〇キロ	—
ミリヨ（アマレリニオ）	六〇キロ	一〇二〇〇
同（アマレロ）	六〇キロ	一〇二〇〇
同（アマレロン）	六〇キロ	一〇二〇〇

◆移轉◆

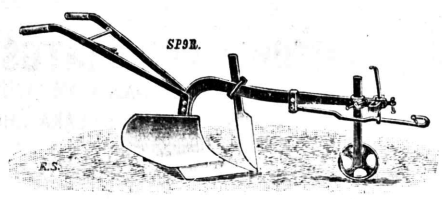
弊店儀都合に依り左記に移轉仕候間此段謹告仕候

Rua Conde de Sarzedas No. 65 S. Paulo

日伯物產便利組

聖市キタンダ街十番

ブロンベルグ商會



BROMBERG & CIA.

Rua Quitanda No. 10

Caixa Postal, 756, S. PAULO

獨逸製并米國製アラード及附屬品、秤、製粉機、穀皮離脫機、其他一切の農具并石油發動機、牛馬牽引發動機等安價にて堅牢なる品多量到着致候間御用命伏して希上候

尙詳細は左記へ御照會被下度日本文ならば時報社宛に願上候

日本人諸君に對しては特に懇切に一切の法律事務の御相談に應じます

辯護士　ジョアキン、デルフイノ、リベーロ、ダ、ルース

事務所　總領事館同建物四階十四號室

Dr. J. Delfino Ribeiro da Luz

Largo da Sé No. 3, 3º andar

Sala 14　S. Paulo

福井縣坂井郡北深草村北深草第廿五號四三

故家長川端大治郎家族

松田太郎

明治卅四年八月廿七日生

右二氏へ急用有り現住所乞御通知

海外興業株式會社移民部

Caixa Postal, 1082, S. Paulo

鹿兒島縣人長野丰助儀五月九日サントスに於て死去致し候間此段生前辱知諸君に謹告仕候

大正十年六月一日

妻　長野ミエ

親戚　松井正武

友　武藤安吉

防迫敬一

石原健三

佐藤美德

正藏

人　鮫島四郎助

伯刺西爾時報取次所

旅館　成功館

サントス港　古謝將義

Largo 7 de Setembro, 15

Tel. Central, 2008, Santos

左記へ移轉仕候間倍舊の御愛顧希上候

佐々木洋服店

コンデ、サルゼーダス街五一番

◇日用雜貨各種

◇日本品各種

◇神田醬油取次

上村萬作

リベイロン、ブレト市

メルカード三六—三七

Mercado, 36—37

Ribeirão Preto

Emporio Uyemura

3 de Junho de 1921 No. 191

Notícias do Brasil

大正十年六月三日　金曜日　第百九十一號

大石内藏之助

第十九回

半井桃水

思ふさま恥面かゝせまじ〳〵すれば鋤鍬採つて、打掛りもしさうな勢ひ、九郎兵衛一家の者共は、這々の體裁、僅かに此處を立去つた後、須磨から小舟に飛乘つて、命辛々逃亡たものゝ、好く〳〵狼狽したと見え、蝶よ花よと最惜がる、孫を取殘したといふのである。

奥田孫太夫は此の事を、他の兩人に語つて聞かせた。

『九郎兵衛に謀られて、浪人をした不破數右衛門が、折好當地に居合したなら、九郎兵衛の首も胴も、疾く離散したであらう』と郡兵衛は嘲つた。

『不破數右衛門ばかりでもない、岡野治太夫、大岡清九郎、井關德兵衛、何れも九郎兵衛に梯突いて、浪人をした者ばかり、遲かれ疾かれ九郎兵衛は、孫娘同樣、懸がへのない大事の首を、取殘す事になるは必定アッハッ〳〵〳〵』と安兵衛は高笑ひした。

大石の門前から、三人の跡に引添ひ忍びやかに跟て來た一人の女は、年二十五六、容貌の麗はしきに似ず古布子を引纏つた儘髪形も取繕はず泣き腫した目を押へながら、ちよろ〳〵と追縋り、

『憚りながら、ちと物を承はりたう御座ります』と慇懃に言葉を掛けた

『何御用で御座るか』

『お見受け申しました處、お三方は大石殿のお邸へお越しなされたで御座りませうな』

『夫が如何致した』

『御家老樣は御在宅で御座りましたか承はりたう存じます』

『大石殿なら在宅で御座つた』と言捨て、行きに掛るを、またも女は呼び留めて、

『今一つ承はりたい事が御座ります』

『何事で御座る』

『途次お話しなされました、大野九郎兵衛一家の事は、いよ〳〵眞實で御座りませうか』と問出す聲は鋭く響いた。

三人は顔見合はせつゝ、再び足を踏留めて、女の姿にぢつと目を付け

『我々は唯今、江戸より到着致した在見屆けた譯ではないが、當御城下では隅から隅まで、匿れもない取沙汰』

『不義不道の大野九郎兵衛、平生に思ひくらべても、必定嘘では御座るまい餘り遠くもない大野が屋敷疑ひあらば念晴らし、ツイ訪れて見られるが好ぺい』

『九郎兵衛父子の武具家財は、懲しめのため封印付けて、受渡しの相成らぬやう、手配致せと御家老から、きつと仰せ出されて御座る』

女は始終涙にくれて、三人の話を聞いたが、更にまた問を改め、

『江戸からお越と申す事では、藤井又左衛門の消息も、御存じで御座りませうな』

『犬土と言ひたいが、猫に均しい又左衛門、普代高祿を食みながら、恩を忘れ義を忘れ、此の回の凶變にて、生きて居るやら死んで居るやら主君御最期の場所にも參らず、御葬送の列にも外れ、日夜錢勘定をして餘念もない處を見れば、大方町人百姓になり下り、餘命を送る氣でがな御座らう』

『町人百姓になり下つても、二君に仕へぬ心ならまだしも、可愛い處があるなれども、慾といふもの、外、義理も恥も知らぬ族、抱へようとあれば、吉良家にでも尻尾を卷いて驅込む了簡』

『話をするも口の穢れもの、程々に致して置かう』

『お蔭で何も彼も好く分りました、難有う存じます』と、三人に禮を述べて、打悄れつ、取て返す。

『暫く』と安兵衛に呼留められて女は再び立戻り

『餘の儀でも御座らぬ、人もあらうに大野九郎兵衛、藤井又左衛門を心に留めて、何かと問はれたお手前は何處如何なる御婦人で御座るか、夫を承はり置きたいのぢや』と安兵衛は詰寄つた、女はいとゞ聲曇らして

『お恥かしう御座りますが、何をお匿し申しませう、私は大野所兵衛が娘のせつ、今では小野喜兵衛妻に御座ります』

『ム、、小野氏の御内室か』

『九郎兵衛と言ひ、又左衛門と言ひ揃ひも揃うた不忠者を、叔父に持ちました不仕合、御推量下されませう平生から叔姪の緣を切つて、他人よりも疎々しい交際、年頭の祝詞、盃蘭盆の燒香にも、もう此の四五年、參つた事は御座りませぬが、此の度の凶變に、不義不忠の叔父兩人、何も此の儘に致して置いては、人樣に顔向もならず、忠義の良人喜兵衛まで、私からの續合ひで、同志の方の疑ひを受け、退け者にされますのが口惜しう御座りますゆゑ、同腹でない證據、女ながらも九郎兵衛を討ち共々死なうと覺悟致して、尋ねて參る途次、思ひ掛けない今のお話、もう御城下を立退きましては、討たうにも討たれぬ仕宜、此の上は自害致すか、暇取るか、外に思案も御座りませぬ』と涙にくれて語るのである。

『さては左樣いふお續合ひか、如何さま、九郎兵衛又左衛門を叔父公に持つて御座つては、人前も相成るまいが、喜兵衛殿は平生から、忠義の御人と承はる』

『假令父子でも兄弟でも、同じ樣には參らぬもの、況して叔父姪のお間柄、九郎兵衛又左衛門の分までも小野氏御一人で、忠義を盡しめされば好い事』

『小野氏には氣の毒ながらお互に緣あつて、夫妻の契りを結ばれた上は今更去るの暇取るのと、左程の事にも及びますまい』と交はる〳〵宥諭して、三人は別れを告げた。

小野喜兵衛は小身ながら、忠義一途の士である。妻のおせつは九郎兵衛の弟、同苗所兵衛の一人娘、父繁昌の折は荒い風にもあたらずして、慈しみ育てられたが、所兵衛は兄と論の末腹切つて死んだ。

おせつは父の召使小介といふものに養はれて、妙齢に達した時、喜兵衛と深くも思ひ思はれて遂に夫婦となつたのである。

婦人欄

●小さな針一本で貴重な命を奪ふ（下）

大和ドクトル

◉去年の暮であつた、大學病院の一弘田醫學博士は、幾度か診察をした。しかし如何とも病源が判明せず只不思議と頭を傾げるばかりであつた。

◉かくして、年の瀨が押し詰つて來る頃には、一時間の中に、熱が三十五度から四十度の間を往復する有樣大正六年もう一日限りで過去ると云ふ大晦日にあはれや此の二歳の不運兒は、生先長き幾年を草の葉に置く白露とばかりに、儚くも散つて仕舞つたのである。

◉されど、依然として病因は不明であつた、弘田博士は、一は自己の責任を明かにするため、一は病因を探索して斯界の研究に資せんがため、死體の解剖を提議したのである、兩親は同意した、併し親の情として、元日は云はずもがな、責めて正月三ケ日間は勘辨して戴きたいと涙ながらに賴んだ、されど解剖するとなると、それでは餘りに日が延び過ぎるやがて漸くのこと話がついた、高潔なる博士は元日の參内まで見合はせしてあることであるが、是は餘程注意せぬと前に述べた樣な危險が生じ易いから、呉れ〴〵も考慮すべきことである。

◉其故、これをよく探索したところ或日家にあつて、其兒が急に泣き出したので、最寄りの醫師を呼んで診て貰うと別段大したこともなく、只胸の横に一寸した傷らしいものがあつたばかり、何か毒蟲にでもさゝれたのであらうと云ふ譯で捨てゝ置いて刀が更に下つて肝臓に近づくと濃が流れ出た……と見る間に突如解剖刀の刄に觸れたものがある、其れは一本の木綿針！針は肝臓から心臓を貫いてゐる、博士を始め立會つた人々はハッと色を變へたと云ふことである。

●購讀料御催促

各位益々御清祥奉大賀候陳ば弊社今般事務整理の都合上購讀料未納者並に前金切者に對し此際大至急料金御拂込願出候間甚だ御手數には候得共右事情御諒察の上御送金被成下度願上候

▲購讀料率

壹ヶ月　壹ミル五百レース
壹ヶ年　九ミルレース　拾八ミルレース

但し前金に限り▲六ヶ月八ミルレース▲壹ヶ年拾五ミルレースに割引致候

▲外に外國送りは壹ヶ年前金二十ミルレースに候間纏々御注文被下度候
▲新購讀は前金に非ざれば取扱不申候間御注文の際は必ず料金を添へ御申込み被下度候

伯刺西爾時報社
NOTICIAS DO BRAZIL
Caixa Postal, H
S. PAULO

BANCO ESPECIE DE YOKOHAMA, LTD.
(THE YOKOHAMA SPECIE BANK, LTD.)
Rua da Candelaria, No. 23
Caixa Postal 380
Rio de Janeiro

キリトリテ、テガミノ、オモテニ、ハラルベシ

リオデ、ジヤネイロ
横濱正金銀行支店

郷里送金

一、日本金に引直相場は當分佐貨參ミル三百五十レースにつき日本金壹圓
二、日本内地郵便爲替料、書留料其他總て當店に於て負擔いたし即ち全く無手數料にて御郷里の受取人へ送り届け申上候
三、金子は現金封入、郵便爲替又は銀行小切手にて當店へ御送り被下度猶ほ横濱正金銀行勘定として Banco Commercial do Estado de São Paulo へ御拂込被下候ても差支無之候
四、何れにしても送金申込書は必ず忘れずに當店へ御送り被下たく候

預金

伯貨定期預金利息　六ヶ月以上年六分
伯貨當座預金（小口）　壹ヶ年以上年五分五厘
　　六ヶ月以上年四分

◆預送金用紙は御請求次第直に御送り可致御不審の點は御遠慮なく御問合せ被下度候
◆預金通帳は書留郵便にて御送付可申上候間御申込の際最寄郵便局御指定相成候はゞ御便宜に有之候

ANTUNES DOS SANTOS & COMP.
AGENTES DAS COMPANHIAS
NIPPON YUSEN KAISHA : OSAKA SHOSEN KAISHA

大阪商船會社定期船

●メキシコ丸
六月初旬サントス入港豫定

日本郵船會社船
●河内丸
四月廿八日神戸出帆六月二十日頃サントス着豫定

御用の方は左記へ御照會ありたし
アンツーネス、ドス、サントス會社
(Caixa Postal, 237)
Rua Libero Badaro 93, S. Paulo